



平成 21 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 アンドール株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小志田一喜  
(JASDAQ・コード4640)  
問合せ先  
役職・氏名 管理部長 杉山賢太郎  
電話03-3243-1711

---

---

ハイパフォーマンス2DCADシステム

# CADSUPER FX II Ver.5.0<新版>

他社 CAD との親和性向上とドラフティング CAD としての操作性を追求!

---

---

12 月 25 日より発売開始

アンドール株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役 小志田 一喜、資本金:50,188 万円)は、ハイパフォーマンス 2DCAD システム **CADSUPER FX II** (キャドスーパー エフェックス ツー) バージョン 5.0 を 2009 年 12 月 25 日より発売開始いたします。

**CADSUPER FX II** は、CADSUPER 発売開始(1985)から24年、多くの設計者様にご利用頂いております CADSUPER シリーズの最高峰として、3次元処理も可能なハイエンド 2 次元 CAD システムです。**CADSUPER FX II** バージョン 5.0 では、**新 OS Windows7** の対応と他社 CAD とのデータ互換性強化・操作性の強化(ウインドウ操作・マウス操作機能)・プリンタ印刷の品質向上など**ユーザからの最も多い要望**を反映させることを最優先に機能強化いたしました。バージョン 5.0 では快適な操作性により高い生産性を実現いたします。

## ◆CADSUPER FX II バージョン 5.0 の主な特長

### (1) DXF/DWG データの互換性強化-① (寸法属性付き変換のサポート)

AutoCAD⇔FX II 間での寸法線変換において、形状重視・属性重視など複雑な設定の違いを解消し、編集が可能な寸法線の寸法属性付き変換機能を強化いたしました。

また、CADSUPER FX II 上で 1/1 のレイヤと 1/5 のレイヤにそれぞれ寸法線が記入されていると、バージョン4までは、形状が保持されないことに加えて、AutoCAD 上での寸法数値も縮尺分が適用された寸法数字の値になっていました。今回、縮尺を持った CADSUPER FX II 図面も寸法属性付きでレイヤ縮尺を考慮した寸法属性付き変換が実現し、変換精度が大幅に向上いたしました。

### (2) DXF/DWG データの互換性強化-② (マルチテキストのサポート) <新機能>

バージョン4までは、マルチテキストなどが含まれていた DXF/DWG データの取込時、マルチテキストを表現するために利用される書式コードが表示され、事前に文字スタイルを TrueType フォントを使ったも

のに変更などする必要がありました。今回のバージョン 5 では、マルチテキストをサポートし、入出力・表示・編集・新規作成が可能です。また、中国語・韓国語などの文字バケや大幅にはみ出した文字情報などデータ変換時のトラブルを大幅に改善し、実務で利用が可能なデータとなりました。

### (3) 操作性の強化-① (マウスジェスチャ機能・ウインドウ操作機能の強化) <新機能>

新機能のマウスジェスチャ機能により、マウス周辺でユーザが頻繁に使用する設定変更(コマンドを含む)などをポップアップ表示し、機能切替えのためのマウス移動量を削減いたしました。

ユーザ要望が多かった、ウインドウ関連機能では、7つのウインドウ表示切替え機能を新たに搭載し、視覚的に図面の並び替いを1タッチで設定出来、ウインドウ表示切替えのための操作性の向上を実施しました。

また、特定の2枚の図面を並べて比較検討する際に利用しやすい様に2ウインドウ連動を新機能として搭載いたしました。マウスジェスチャ機能・ウインドウ機能、2ウインドウ連動機能より画面の作図領域をフル画面で利用でき、操作性向上(従来比 約 10 倍)が実現いたしました。

### (4) 操作性の強化-② (作図・編集・寸法コマンドの強化)

同様のオペレーションを行う機能を1つのコマンドにまとめ、コマンド切り替え作業(メニュー選択)回数の削減いたします。バージョン5では、配置時にマウスの Yes/No ボタンで複写か移動の選択をする複写移動統合コマンドや寸法線編集時に利用する寸法線の分割・統合・移動・伸縮・細部引き出し機能を統合寸法編集コマンドとして搭載いたしました。また、現在使用可能な操作をマウスカーソルに表示し、直感的な操作を実現いたしました。

### (5) 操作性の強化-③(ラスタ機能) <新機能>

スキャナー等で読み取ったラスタデータを FXII 上に読み込み CAD データとラスタデータを混在して編集出力する新機能を追加しました。カラーデータも対応し、TIFF/BITMAP/JPEG/PNG などの多彩な読み込みデータを元にベクトルトレースすることを実現いたしました。

### (6) 印刷機能の強化

ユーザ要望が多かった、プリンタ出力ダイアログ上でのモノクロ出力設定、CAD 出力利用プリンタの保持、プリンタダイアログ上での用紙・出力方向の変更や範囲(部分)出力時、選択した範囲を自動的用の紙の中央に配置する機能などプリンタ出力機能の強化をいたしました。

また、高品質な出力図面の実現のため、プリンタ出力の詳細情報(破線などの開始 終了ピッチや交点処理)を追加し、太線印刷で発生する階段形状などを改善し、プリンタ出力図面の品質を大幅に向上いたしました。

## ◆発売時期 2009 年 12 月 25 日

このニュースに関するお問い合わせ

アンドール株式会社 <http://www.andor.co.jp/>

担当:村田・恩田 E-Mail: [info@andor.co.jp](mailto:info@andor.co.jp)

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-8-14 東京建物第3室町ビル

TEL 03-3243-1711 FAX 03-3516-8651